

通信 S O R A

住宅工房 S O R A とお客様を結ぶコミュニケーション情報誌

この通信は、これまでご縁のあった方々にお届けしています。
中止のお申し出がない限りこちらの一存でお送りしますが、一年以上音信のない方には、その後ご連絡があるまで休止させていただきます。

ベーシックホーム。大地に住み着く家

SORA
住宅工房空

〒979-1521 福島県双葉郡浪江町権現堂字町頭 15
TEL (0240)34-6125 FAX (0240)34-6126
田中建設工業 株式会社
http://www.ta-na-ka.co.jp

2007 10 月号

社長のひとりごと

住宅工房 S O R A の家づくりは、「シンプル・スタンダード」を追求しています。合理性を追求してつくり込み過ぎると、融通が利かなくなり、かえって不便になってしまいます。たとえば、白いキャンパスなら、何を描いても自由で、描く人の個性が現れますが、あらかじめ絵が描き込んであるキャンパスに加筆する時は、元の絵に合わせなければなりません。自由度が大きく違います。「シンプル・スタンダード」は、ご家族やライフスタイルの変化に対応しやすく、住まう人の個性が、より明確に現れてきます。また、間取りを細かく区切ってしまうと、どんなに大きな家でも広々感がでてきません。パブリックスペースはできるだけワンルームとし、その他の共有スペースも、家具や引き戸を使って区切った、どこにいても程よく気配の感じる家がいいと考えます。最近では、このような広がり間取りの家をよく見かけるようになりました。しかし、注意してほしいのはこの空間を何で暖房するかということです。断熱性能を上げて暖房は必要です。気密を上げ過ぎると空気環境を良く保つ為、換気が必要になってきます。いろいろな工法を見てきましたが、この問題を同時に解決できる安定したシステムは、やはり O M ソーラーの他には無いようです。住まいの熱と空気の流れをデザインする、換気しながら温める O M ソーラーと、どこにでもある自然素材を使い、温かみのある心地よい住まい創りを追求することが、住宅工房 S O R A のコンセプトです。

代表取締役 田中 昭弘

ジャズコンサート 今年も開催 !!

春は桜前線追っかけツアー・・・そして秋は紅葉狩りツアーを開催。
演奏活動で全国を飛び回って活躍する、ブルース・ヒューバナーさん(尺八)とカーティス・パターソンさん(箏)。お二人のコンサートを昨年に引き続き開催します。

日時 : 10月14日(日)
13:00(開演)
場所 : ギャラリー S O R A
チケット : 1,800円(前売り) 2,000円(当日)



18:00からは、浪江町の焼鳥「みづ木」でも演奏します。
日中時間の取れない方は、そちらでお楽しみ下さい。

かべぬり体験会を開催しました。

9月16日(日)、相馬駅前振興ビルの一角で、初めての出張かべぬり体験会を行いました。相馬近辺のお客様が、気軽に参加できるようにという主旨で企画しました。



4組11人(うち子ども3人)のご参加をいただき、当方からは珪藻土メーカーのサメジマコーポレーションのスタッフが、「珪藻土とは何ぞや」と、調湿・脱臭・油吸着の実験を交えて説明しました。



いよいよ泥遊びならぬかべぬりです。珪藻土のかくはんから交代で作りました。皆さんコテを使うのが初めてのようでしたが、意外とできるもんだなぁと自信をつけたのではないと思うくらい、きれいな仕上がりでした。大人も子どもも真剣そのもので、美しい目をして取り組んでいたのが印象的でした。

今回の場所が仕切りのないところでしたので、通りがかりの人に、見学をしてもいいですかと声をかけられ、腰をかけて珪藻土の説明を聞いていかれた方、立ち止まって見入っていた方がいらっしゃいました。当社の取り組みが相馬の方々へ少しでも広まり、理解していただければと思っています。

『幸せを呼び込む風水生活』～講演会のお知らせ!!

家づくりやインテリアに、風水を採り入れてみてはいかがでしょうか。風水がすべてではなく、住まいや店舗の運気を上げるコツや、幸せを呼び込むちょっとしたアイデアを身に付けると、心の内側から幸せになります。

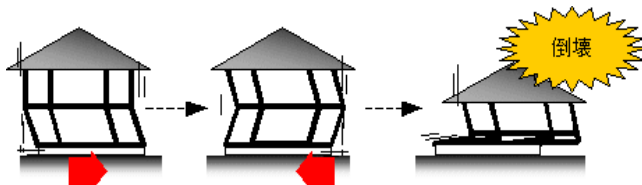
風水コンサルティングエッセイストの井上佳香さんをお招きして、知っていて得する風水生活や今年後半の風水暦などについてお話していただきます。コーヒーを飲みながら、少人数で和気あいあいとお話しましょう。

日時 : 11月18日(日) 13:30~15:30
場所 : ギャラリー S O R A
定員 : 10名
会費 : 1,000円(お一人様)
スペシャル : 佳香さんが、参加される方全員のラッキーカラー、プレゼント ラッキーナンバーを無料で鑑定致します。



耐震補強 2

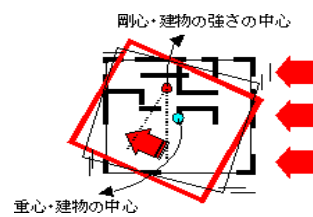
「倒壊のメカニズム」 【筋かいの不備】



昭和56年(新耐震法)以前に建築された家に多く見られる。
小さな地震でも建物は大きく揺れてしまい、倒壊する。

【建物の偏心】

重心と剛心が一致していない建物に水平力が加わると剛心を中心に回転しようとする力が働く。
家は捻れて、弱い方から倒壊する。

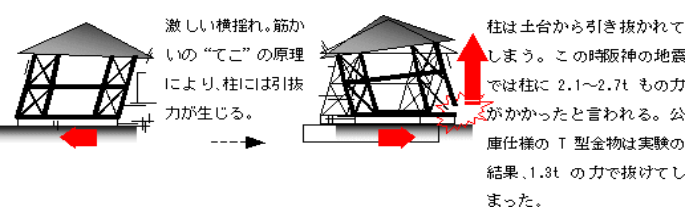


【柱抜け】

【縦揺れ】



【横揺れ】



- 【昭和23年以前】 軸組貫構造(伝統的軸組構法)で筋かい無し軸組構造で筋かい不足
- 【昭和30~40年代】 量的な充足を優先した簡素化された造り施工簡素化により程度が劣悪筋かい不十分補強金物不備無筋コンクリート造基礎増改築履歴が多い狭小間口建売住宅の大量建築
- 【昭和50年以後】 建売住宅における構造躯体のグレードの低さ狭小間口住宅1階の耐力不足筋かい不十分接合金物の弱さによる柱抜け
- 【昭和56年以後】 1階の耐力不足アンバランスな筋かい配置による建物の偏心接合金物の弱さによる柱抜け

3階建ては2階建て木造住宅と比較すると築年数によらず、被害が小さい。その要因として3階建てでは構造設計が行われていることと、2階建てに比べて接合金物がしっかり使われていることがあげられている。(柱脚部にはホールダウン金物の義務付けがある。) ~ 次回に続く ~

完成見学会のお知らせ!

施主様のご厚意により内覧会を開催します。

11月10日(土) 10:00~16:00 富岡町小良ヶ浜
11日(日) 詳しくは住宅工房 S O R A までお問合せ下さい。

